

平成29年度

事業計画書

- 1 所沢市立ゆきわり草
- 2 ケアホームふじのみ
- 3 さぼっと
- 4 ほるん
- 5 かがやき
- 6 所沢市立はばたき
- 7 ところざわ学園
- 8 法人本部

社会福祉法人 藤の実会

平成29年度 事業計画

共同生活援助事業 所沢市立ゆきわり草

○中長期の課題：自立支援の充実

○平成29年度の目標：自己管理能力の向上

○メインテーマ：「自信をもってチャレンジ！」

平成28年度事業計画

○中長期の課題

自立支援の充実

○平成28年度の目標

自律（セルフコントロール）の向上

○メインテーマ

「自分らしく！バランスよく！」



| 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度年間報告（見込み） | 平成29年度計画 |
|-------------|---|--|--|
| 1 個別支援計画 | <p>施策： ・個別支援計画の充実</p> <p>内容： ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング実施 ・アセスメント資料整備実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の精神状態の安定 ・主体的な取り組み <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した精神状態の継続 ・身辺自立の生活習慣化 | <p>施策： ・個別支援計画の充実</p> <p>内容： ・支援計画の支援者への周知</p> <p>施策： ・モニタリングの検証</p> <p>内容： ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証</p> |

| | | | | |
|---|------|---|--|--|
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 日中活動支援</p> <p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・利用者の勤務継続に係る状況把握</p> <p>◇通所先訪問 (上半期1回・下半期1回)</p> <p>◇通勤状況(交通手段、公共機関の利用の確認(年1回))</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各通所先訪問実施 ・通勤状況の確認 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々に安定した勤務状況を継続 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の勤務継続支援 | <p>施策： ・今後の事業運営のあり方検討</p> <p>内容： ・外部居宅介護サービス事業所との委託契約みなし期間満了(平成30年度)に伴う事業変更の是非</p> <p>◇法人内連携</p> <p>◇所沢市との連携</p> <p>◇就労支援センターとの連携</p> <p>◇ケアホームふじのみとの連携</p> <p>施策： ・余暇支援の継続</p> <p>内容： ・地域行事への参加促進</p> <p>◇外部団体への参加 青年学級 サンダーバード</p> |
| | | <p>(2) 利用者自立支援</p> <p>・余暇支援の充実</p> <p>内容 ・行事の追加</p> <p>◇果物狩り(11月)</p> <p>◇各就労先関係イベント(年間)</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム行事の実施 <p>◇花見(4月)、誕生会(5・7・8月)</p> <p>カラオケ(6月)、銭湯(9月) 外食会(8回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流支援の実施 <p>◇町内会行事への参加(年間を通じ全員参加)</p> <p>環境美化デー(5月)、夏祭り(8月)</p> <p>◇各就労先関係イベントへの参加</p> <p>ふれあい祭り(5月)、おおるり夏祭り(8月)</p> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の主体性向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援の継続 | |

| | | | | |
|---|----|---|---|--|
| | | <p>(3) 体験入居</p> <p>施策： ・次期入居者選考に係る利用者把握</p> <p>内容： ・休日利用を含めた計画利用の提案 ◇ホーム行事への参加体験 ◇余暇支援状況の把握</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画通り実施 <p>◇のべ宿泊数 90泊（前年度比118%） ◇休日宿泊数 15泊 ◇行事参加体験者 2名 ◇新規利用者 3名</p> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験利用者本人による生活スタイルの把握 ・入居利用者との関係性の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画利用者の継続的利用による年間把握 | <p>(3) 体験入居</p> <p>施策： ・今後の事業運営のあり方検討</p> <p>内容： ・指定管理制度期間満了（平成30年度）に伴う事業継続の是非 ◇法人内連携 ◇所沢市との連携</p> |
| 3 | 健康 | <p>施策： ・利用者の状況に応じた健康対策</p> <p>内容： ・居室換気の習慣化 ・天候に応じた衣類調整支援（毎日） ・体脂肪率の計測（毎月） ・成人病等特定健診受診の検討</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画通り実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生環境の保持 ・常食、間食摂取量の把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活の意識付け、精神的配慮 | <p>施策： ・食生活の見直し</p> <p>内容： ・個々の健康状況に応じた食事摂取量の調整 ◇意志付け及び精神的配慮 ◇看護師、栄養士との連携</p> |
| 4 | 環境 | <p>施策： ・年間を通じた計画的な清掃支援</p> <p>内容： ・大掃除月間（6・12月）の分散化 ◇項目別 ◇利用者居室</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生環境の保持 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生環境の継続的保持 | <p>施策： ・適切な資源の活用</p> <p>内容： ・水道使用料金10%削減を目標 ◇個々の利用状況に応じた加減調整（小まめな声かけ、使用方法の確認） ◇定期的な使用量のチェック</p> |

| | | | | |
|---|------|--|---|--|
| 5 | 人材育成 | <p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加 ◇障害者虐待防止研修（年1回） ◇発達障害者研修（年1回）</p> | <p>【実績】 ・発達障害者研修参加（9月）</p> <p>【効果】 ・知識の獲得、共有</p> <p>【課題】 ・具体的支援への応用</p> | <p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加 ◇発達障害者研修（年2回）</p> |
|---|------|--|---|--|

平成29年度 事業計画

共同生活援助事業 ケアホームふじのみ

○中長期の課題：利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する

○平成29年度の目標：メンタルケア・支援スキルの向上

○メインテーマ：「健幸」

平成28年度事業計画
 ○中長期の課題
 利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する。
 ○平成28年度の目標
 「それぞれの思いを実現しよう」
 ○メインテーマ
 「モデルとなるケアホームを目指す」



| 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度報告（見込み） | 平成29年度計画 |
|-------------|---|---|---|
| 1 個別支援計画 | 施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備 | 【実績】 ・モニタリング実施(9月、10月予定) 【効果】 ・利用者の課題の抽出 ・具体的な支援の展開（統一した支援の実施） 【課題】 ・アセスメント資料の見直し、修正の徹底 | 施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・支援計画の支援者への周知 施策： ・モニタリングの検証 内容： ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証 |

| | | | | |
|---|------|--|---|--|
| 2 | 活動支援 | <p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・利用者の勤務継続に係る状況把握</p> <p>◇通所先訪問 3ヶ月に1回各事業所訪問を行う</p> <p>◇通勤状況（交通手段、公共機関の利用の確認（年1回））</p> <p>◇個別の相談時間を作る（週1回）</p> <p>◇通所先、医療機関との情報共有</p> <p>施策： ・利用者相互および地域住民への理解促進</p> <p>内容 ・地域町内会行事への参加 ・余暇支援の充実</p> <p>◇農業体験（家庭菜園）</p> <p>◇バーベキュー（8月）</p> <p>◇各就労先関係イベント（年間）</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所先訪問4事業所(各2回) ・入院利用者の退院後の支援協議(2回) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所事業所と情報共有することで、退院後の注意事項、支援方法を統一 ・利用者の仕事に対するモチベーション向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの徹底 ・一般就労への再挑戦に向けた支援 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験(ジャガイモ、ナス、キュウリ、ピーマン、トマト(3種)、小松菜、ゴーヤ)の収穫、しいたけ菌打ち ・公園散策(5月)、食事会(6月、7月)バーベキュー(9月) ・通所先事業所夏祭り参加(2事業所6名) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援の選択肢の増加 ・利用者間のコミュニケーションの向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業のノウハウの蓄積 ・利用者への余暇企画の早期告知 | <p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・利用者の勤務継続に係る状況把握</p> <p>◇毎月1回通所先各事業所を訪問</p> <p>◇毎月1回通勤状況の把握 （交通ルール、公共交通機関の利用状況確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別相談時間を設ける（週1回） ・通所先、医療機関との連携 ・所沢市立ゆきわり草との連携 <p>施策： ・利用者相互および地域住民への理解促進</p> <p>内容 ・農業体験（家庭菜園）の充実 ・毎月ホーム行事の実施</p> <p>◇公園散策（4月）</p> <p>◇バーベキュー（5月）</p> <p>◇食事会（6月、7月、9月、10月）</p> <p>◇芋煮会（11月）</p> <p>◇クリスマス会（12月）</p> <p>◇初詣、ボーリング（1月）</p> <p>◇節分、カラオケ大会（2月）</p> <p>◇納会（3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各就労先関係イベント参加（年間） |
|---|------|--|---|--|

| | | | | |
|---|----|---|---|---|
| 3 | 健康 | <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況に応じた健康管理 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候に応じた衣類調整支援（毎日） ・血圧、体温の測定（毎日） ・成人病等特定健診受診の検討 ・見守りシステムによる睡眠状況の把握 ・検便の実施（毎月） ・体調不良利用者への対応力強化（対応マニュアルの徹底） ・健康増進プログラムの実施（毎日）（散歩・体操・ストレッチ） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血圧、体温の測定による健康状態の把握及び、通所事業所との連携 ・通院による心筋梗塞の早期発見 ・見守りシステムによる睡眠時間のデータ収集 ・減塩食メニューの導入(9月) ・感染症の発生無し <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠時間と精神状態を把握 ・早期対応による病状の軽度化 ・健康意識の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告、連絡、相談の徹底 ・記録の記入方法の統一 | <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康増進 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩食メニューの充実および全棟での実施 ・看護師・栄養士との連携 ・血圧、体温測定の実施（毎日） ・成人病等特定健診の受診 ・感染症予防の啓発 ・検便の実施（毎月） ・天候に応じた衣類調整支援（毎日） ・見守りシステムによる睡眠状況の把握 ・健康増進プログラムの見直し |
| 4 | 環境 | <p>緊急時の安全確保</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りシステムの運用 ・緊急時マニュアルの徹底（マニュアルの職員研修毎月実施） ・消防設備の職員研修（毎月） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下富利用者の睡眠状況を分析 ・定期通院時に睡眠データを利用 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主治医、保護者が実際の睡眠状況を把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本格運用に向けた職員研修の実施 | <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の安全確保 ・見守りシステムの運用 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時マニュアルの徹底（職員研修を毎月実施） ・消防設備の取扱い研修（毎月） |

| | | | | |
|---|------|--|---|--|
| 5 | 人材育成 | <p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加</p> <p>◇障害者虐待防止研修（年1回） ◇世話人研修（年2回） ◇サービス管理責任者研修（年1回） ◇防火管理者研修（年1回） ◇中堅職員研修（年1回）</p> | <p>【実績】</p> <p>●参加研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法改正研修 ・サービス管理責任者研修(2名) ・次世代リーダー研修(2名) ・財務管理担当者研修(1名) ・強度行動障害支援者養成研修(3名) <p>●参加予定研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー研修 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援職員のスキルアップ ・自閉傾向利用者に対する支援方法のスキルの底上げ ・ <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修参加職員からのフィードバック不足 | <p>施策： ・ホーム職員のスキルアップ</p> <p>内容： ・研修への参加</p> <p>◇防火管理者講習（年1回） ◇サービス管理責任者研修（年1回） ◇世話人研修（年2回） ◇虐待防止研修（年2回） ◇権利擁護研修（年1回） ◇中堅職員研修（年1回） ◇グループホーム全国大会（年1回） ◇強度行動障害支援者養成研修</p> |
|---|------|--|---|--|

平成29年度 事業計画

所沢市相談支援事業/埼玉県障害児等療育支援事業/指定特定相談支援事業/指定障害児相談支援事業

指定相談支援事業所「さぼっと」

○中長期の課題：「藤の実会を利用したい」の声を増やす

○平成29年度の目標：相談支援の質の向上を図る

○メインテーマ：「**より丁寧に、よりつなげる**」

(個別支援と地域福祉、どちらにおいても関係機関の連携の輪をつくり、相談支援を丁寧に実施していく)

平成28年度 事業計画

○ 中長期の課題：「藤の実会を利用したい」の声を増やす

○ 平成28年度の目標：相談支援体制の強化

○ メインテーマ：「**地域で動く！地域を動かす！**」

| | 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度報告（見込み） | 平成29年度計画 |
|---|-----------|--|---|--|
| 1 | サービス等利用計画 | <p>施策：計画相談利用者の獲得</p> <p>内容：サービス等利用計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 所沢市障害福祉課及びこども福祉課と連携し、計画相談及び障害児相談の利用者を新規で30名増加 法人の第2次中長期計画推進に向けた利用希望者（施設入所支援、生活介護、就労継続支援B型・グループホーム）の把握 | <p>【実績】1月末現在</p> <p>前年比</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス等利用計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> 特定相談（18歳以上）228名（+31名） 特定相談（18歳未満）3名（-2名） 障害児相談 35名（+11名） 新規事業（ケアホームふじのみ県営げやき108）利用希望者の把握 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人会議及び利用者選考委員会で情報を提供 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議の定期的な開催 | <p>施策：計画相談支援の質の向上</p> <p>内容：サービス等利用計画の作成及びサービス担当者会議の定期的な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画相談支援の新規及び更新の際に実施するサービス担当者会議を月10回以上実施 計画相談支援及び障害児相談支援の新規利用者を10名増加 法人事業所の新規利用希望者（施設入所支援、生活介護、就労継続支援B型・グループホーム）の把握 |
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 所沢市相談支援事業</p> <p>施策：制度の啓発活動の推進</p> <p>内容：社会資源等の情報提供及び助言</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の実施（特別支援学校等） 自立支援協議会こども部会の運営（懇親会・研修会の実施、所沢市立の小中学校と連携するための | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 所沢市自立支援協議会こども部会の運営定例部会を4回（7～1月の奇数月）開催 懇親会を開催（7月）29名参加 研修会（障害者差別解消法について）を開催（11月・12月）計74名参加 所沢市手話通訳・要約筆記者派遣事務所の講習 | <p>(1) 所沢市相談支援事業</p> <p>施策：制度の啓発活動の推進</p> <p>内容：社会資源等の情報提供及び助言</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の実施（特別支援学校等） 自立支援協議会こども部会の運営（懇親会・研修会・事例検討会の実施、所沢市の公立小・中学校と連携する |

| | | | |
|--|--|---|--|
| | <p>具体的な働きかけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の相談業務実施 ・所沢市相談支援事業での機能強化事業（支援困難ケースへの対応、他事業所へのスーパーバイズ、）実施 ・所沢市こどもと福祉の未来館（総合福祉センター）開所及び同所内に設置される基幹相談支援センターとの連携。 | <p>会に講師として参加（5月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩の国あんしんセーフティネット事業の社会貢献活動推進連絡会議に出席（6月） ・所沢市放課後児童対策協議会に委員として参加（7月・11月） ・所沢市生活困窮者自立相談支援調整会議に参加（7月・9～12月） ・彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の相談業務実施（かがやき） ・所沢市手をつなぐ親の会勉強会に講師として参加（11月） ・入間わかかさ高等特別支援学校PTA進路地区委員会学習会に講師として参加（1月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関のネットワークづくり推進と連携強化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設された所沢市こども支援センターとの連携 ・所沢市内の小中学校との連携構築 | <p>ための具体的な働きかけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市相談支援事業の機能強化事業（対応困難ケースの支援、指定特定事業所へのスーパーバイズ）実施 ・虐待防止センターとしての対応（虐待通報時の対応、虐待防止に向けた啓発活動） ・所沢市こどもと福祉の未来館（総合福祉センター）内に設置された基幹相談支援センター及びこども支援センターとの連携 |
| | <p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：在宅の障害者の開拓 内容：関係機関とネットワークを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業目標件数を計画的に実施 ・関係機関（事業所・学校・教育センター・就労支援センター等）との連携 ・施設支援一般指導事業による幼稚園への訪問指導の実施 | <p>【実績】1月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問306件 外来171件 施設支援21件 ・埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」による地域巡回相談事業の実施（月1回） ・発達支援マネジャー・サポート研修会「地域連携講座」に講師として参加（8月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園との定期的な連携（6園に17回実施） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の障害児通所支援事業所の支援の質の担保 ・関係機関との連携による新規利用者の開拓 | <p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：在宅の障害者の開拓 内容：関係機関とネットワークを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業目標件数を計画的に実施 ・関係機関（事業所・学校・教育センター・就労支援センター等）との連携 ・施設支援一般指導事業による幼稚園や放課後等デイサービス事業所への訪問指導の実施 |

| | | | | |
|---|------|---|--|---|
| 3 | 人材育成 | <p>施策：事業所の課題に沿った研修の実施</p> <p>内容：相談支援技術向上及び新規法令・新制度に対応するための研修受講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法についての研修 ・障害者虐待防止・権利擁護研修についての研修 ・障害支援区分認定調査員研修 | <p>【実績】1月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的障害関係施設長等会議に参加（6月） ・関東地区知的障害福祉関係職員研究大会に参加（7月） ・障害支援区分認定調査員研修に参加（7月） ・埼玉県相談支援従事者専門研修 専門コース別研修（スーパーバイザー養成）に参加（6回） ・所沢市自立支援協議会相談支援部会研修会（グループスーパービジョン）に参加（2回） ・所沢市自立支援協議会こども部会研修会（障害者差別解消法について）に参加（11月） ・埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修（共通講義）に参加（12月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援に必要な知識の習得 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援技術の更なる向上 ・新規法令・新制度に対応するための研修受講 | <p>施策：事業所の課題に沿った研修の実施</p> <p>内容：相談支援技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接やアセスメントに関する研修受講 ・新規法令や新制度に対応するための研修受講 |
|---|------|---|--|---|

平成29年度 事業計画

所沢市障害児（者）日中一時支援事業 「ほるん」

- 中長期の課題：地域の一事業所としての貢献
- 平成29年度の目標：地域の方にほるんを知ってもらう
- メインテーマ：ともに、よりそい、おもしろく

平成28年度事業計画
 ○中長期の課題
 今後の藤の実会のサービス利用につながる利用者を増やす
 ○平成28年度の目標
 関係機関との連携強化
 ○メインテーマ
「新たなる一歩」



| | 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度事業報告（見込み） | 平成29年度事業計画 |
|---|--------|--|---|--|
| 1 | 個別支援計画 | <p>●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達に応じた活動提供 内容： ・教育計画の把握（週2回以上の利用者に対し年1回） ・保護者面談の実施（年1回） ・放課後等デイサービス事業移行（6月）に向けた個別支援計画の作成</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校教諭との情報交換（運動会、文化祭等、各種学校行事へ参加） ・送り、迎え時の情報交換、情報共有（随時） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校教諭との利用者情報の共有 ・個々の嗜好や発達に応じた活動内容の提供（飾り付け製作等創作活動実施、学習内容の変化、屋外活動の充実） ・健康状況の詳細把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の利用者の発達段階に応じた活動の提供 ・保護者、学校教諭との情報交換、情報共有の促進 ・事業移行等への思考、方法 | <p>●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達に応じた活動提供 内容： ・保護者、学校教諭との関係構築 ・保護者との密な情報交換、情報共有 ・各利用者のリアルタイムの嗜好把握と経験、体験活動の増加 ・放課後等デイサービス事業等、事業移行への検討</p> |

| | | | | |
|---|------|---|--|--|
| 2 | 活動支援 | <p>●利用者・地域のニーズに応える (目標:全体利用率65%) 施策:サービス内容の充実 内容:放課後等デイサービス事業への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規事業申請 ・新規利用に向けた説明会の実施 ・送迎サービスの検討、実施 ・他事業所への見学(年1回) | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度利用率48%(見込み) (目標値より17%減 ⇒入間わかかさ特別支援学校開校に伴い、貴学校の児童を時間の問題から迎えに行けなくなったこと、また新規利用者募集等の広報活動不足) ・放課後等デイサービス事業所の見学先選定、実施(1事業所) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の特徴、利点を明確に、また事業実施の理念を持つこと、の説明を受ける <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス等、事業移行への検討 ・送迎サービスへの対応 | <p>●利用者・地域のニーズに応える (目標:全体利用率60%) 施策:サービス内容の充実 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者に向けた説明会の実施(年2回) ・送迎サービスの検討、実施 ・今後の事業内容、形態等の移行の検討(他事業所見学) |
| | | <p>施策:関係機関との連携 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業移行に伴う関係機関との連携(所沢市・教育機関・協力医療機関・市内他事業所) ・自立支援協議会こども部会への参加(年2回) ・特別支援学校行事への参加 ・実習生、ボランティアの受入 | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への参加 <p>【所沢特別支援学校】</p> <p>入学式、運動会、学校公開、夏祭り、とことこフェスティバル(文化祭)</p> <p>【所沢おおぞら特別支援学校】</p> <p>運動会、学校公開、おおぞら祭(文化祭)</p> <p>【入間わかかさ特別支援学校】</p> <p>学校公開、運動会、文化祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット作成、配布の実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校とのつながり強化 ・今年度新規利用者2名 ※他、問合せは2名 | <p>施策:関係機関との連携 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会こども部会への参加 ・特別支援学校行事への参加 ・実習生、ボランティアの受入 <p>施策:広報活動の強化 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット設置所の増、既存設置所への定期挨拶 ・説明会の実施(年2回) |

| | | | | |
|---|------|--|--|--|
| | | <p>施策：広報活動の強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほるん利用パンフレットの作成 ・配布 | <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用率の向上 <p>(今後に向け、下半期に説明会の実施 ⇒就学前の児童対象)</p> | |
| 3 | 環境 | <p>●組織強化</p> <p>施策：法人内職員との連携強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業移行に向けた活動環境の確保 <p>施策：予約システムの確立</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の予約方法の見直し ・携帯端末、PCからの利用予約システムの導入 | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園との連携による活動提供(プール・カキ氷・など) ・法人内他事業所職員との連携による活動支援 ・環境整備の実施(不要物の整理) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援の多様化、法人内職員のほるんへの理解 ・室内環境の整備 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に向けた必要物品等の整備 | <p>●組織強化</p> <p>施策：法人内職員との連携充実</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内他事業所との連携、情報共有 <p>施策：活動環境の確保</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の必要物品、教材の選定、整備 |
| 4 | 人材育成 | <p>●人材育成</p> <p>施策：職員の質の向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援協議の実施(年6回) ・ところざわ学園支援会議への参加(年2回) ・研修への参加(年2回) <p>こどもの支援に関する研修会</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修参加(関東地区知的障害福祉関係職員研究大会、市内外の自立支援協議会各部会研修) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の見直し、発展 ・活動内容の見直し、発展 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更なる研修、見学の実施 | <p>●人材育成</p> <p>施策：職員間連携充実</p> <p>支援の質の向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援協議の実施(随時) ・研修への参加(随時) |

平成29年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 かがやき

- 中長期の課題：就労継続支援B型の安定した運営
就労系生活介護事業所の熟成
- 平成29年度の目標
就労継続支援B型：「低コスト・高品質。」
生活介護事業：「障害特性に応じた作業内容の充実を図る」
- メインテーマ：「**One for all , all for one**」

平成28年度事業計画

- 中長期の課題
就労継続支援B型の安定した運営
就労系生活介護事業所の熟成
- 平成28年度の目標
利用者・地域の期待・希望に応える。
- メインテーマ
「**希望。**」



| 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度報告 | 平成29年度計画 |
|----------|---|---|--|
| 1 個別支援計画 | <p>施策： ・個別支援計画の充実</p> <p>内容： ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の課題の抽出 ・具体的な支援の展開（統一した支援の実施） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の実施時の記録票が個人記録に統合されていたので、個別化し記録の充実を図る（書式はところざわ学園に中活動記録票を下に作成し使用する。） | <p>施策： ・個別支援計画の充実</p> <p>内容： ・支援計画の支援者への周知</p> <p>施策： ・モニタリングの検証</p> <p>内容： ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証</p> |

| | | | | |
|---|------|---|--|--|
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業（リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等） ・内職作業の受注先拡大</p> <p>②年間重点行事の実施 （他事業所との合同実施） ・運動会 ・法人祭 ・クリスマス会</p> <p>●特別活動 施策：幅広いニーズに応える活動の展開および利用者特性の見極め 内容： ・運動活動・太鼓活動・音楽療法など個別課題に応じたプログラム（他事業所との連携）</p> <p>●ラジオ体操の導入 ・午前、午後の作業開始前に意識の切り替え、運動のために導入する。</p> <p>③延長支援の開始 ・希望者に利用時間延長支援の実施</p> | <p>【実績】 ①下請け作業 ・タオルたたみ作業：609,298 円 ・箱組立作業：185,548 円 ・分解作業：78,430 円 ・封入：59,961 円 合計：933,237 円（達成率：96.6%） ・平均支給金：3,944 円</p> <p>【効果】 ・利用者にあった作業内容の提供の実施。</p> <p>【課題】 ・利用者の特性にあった環境設定 ・作業スピードが向上した事による、作業の不足</p> <p>②年間重点行事の実施 【実績】 ・運動会を秩父学園にて実施。 【効果】 ・楽しみとなる行事の提供 【課題】 ・開催方法の見直し</p> <p>●特別活動 【実績】 ・利用者の希望に沿った、楽しみとなる活動の提供 【効果】 ・楽しみの提供 【課題】</p> | <p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業（リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等） ・内職作業の受注先拡大・受注量拡大 ・利用者支給金平均支給額の向上 目標：4,000 円</p> <p>②年間重点行事の実施 （他事業所との合同実施） ・運動会 ・法人祭 ・クリスマス会</p> <p>③特別活動に変わる楽しみの時間の設定 ⇒特別活動を実施しないかわりに楽しみとなる時間の設定を行う（社会体験外出の他1回外出に機会を設ける）</p> <p>(2) 就労継続支援B型 施策：食品販売を通しての社会参加の強化。 内容： ・施設内外活動（だんご作り・販売納品） ・タオルたたみ（下請け作業） ・総売上目標：400 万円 ・学習の機会の提供（年1回） （他施設・他機関体験）</p> |
|---|------|---|--|--|

(2) 就労継続支援 B 型

施策：食品販売を通しての社会参加の強化。

内容：

- ・施設内外活動（だんご作り・販売納品）
- ・タオルたたみ（下請け作業）
- ・総売上目標：342 万円
- ・学習の機会の提供（年 1 回）
（他施設・他機関体験）
- ・土日営業に向けての試験実施
- ・計画的な催事への参加

●利用者工賃

目標：月/平均 15,000 円

1 日の売上目標

- ・だんご販売：1 日 150 本以上（12,000 円）
（1 本あたり 80 円）

【参加予定イベント】

- ① ボランティア人材バンクフェア
- ② 福祉ふれあい祭り
- ③ 所沢特別支援学校夏祭り
- ④ 若松町・北原町夏祭り
- ⑤ ひかり児童館秋祭り
- ⑥ 所沢特別支援学校文化祭
- ⑦ おおぞら特別支援学校文化祭
- ⑧ 所沢市民フェスティバル
- ⑨ 武州ガス展

上記以外のイベントも積極的に参加予定

- ・特別活動参加利用者がある時の作業量の減少

③延長支援の開始

【実績】

- ・平成 28 年 8 月より延長支援を開始（利用登録者 3 名）

【効果】

- ・延長支援利用者の作業能力の把握・向上・課題の抽出
- ・保護者のニーズの充足

【課題】

- ・抽出した課題のフィードバック

●就労継続支援 B 型

【実績】

①売上げ（だんご・下請け作業）

- ・店頭・イベント：2,401,900 円
 - ・市役所売店：587,145 円
 - ・西協同病院売店：244,370 円
 - ・国川売店：111,780 円
 - ・下請け（タオルたたみ）：331,861 円
 - ・下請け（封入）59,962 円
- 合計：3,737,018 円（達成率 109.3%）
- ・平均工賃 13,945 円

②新規参加イベント

- ・福祉ふれあい祭り・滝の城祭り
 - ・とことこ市・つばめ児童館夏祭り
 - ・星空フェスティバル・ところざわ祭り
- 納品・所沢シティマラソン

- ・土日営業（第 2、4 土・日曜日）開始
⇒第 2、4 土日にイベントがあった場合はイベントを優先する。

- ・計画的な催事への参加
- ・作業ユニフォームの導入
- ・新メニューの開発
⇒新メニュー開発費の予算立てを行い、お客様のニーズにあった商品を開発する。
- ・だんご製造に必要な設備整備
- ・能力給の導入検討

●利用者工賃

目標：月/平均 15,000 円

1 日の売上目標

- ・だんご販売：1 日 170 本以上（13,500 円）
（1 本あたり 80 円）
- ・タオルたたみ作業：1 日 1500 枚
（1500 円）

(3) 共通計画

- ・連絡ノート記入の簡略化
⇒連絡ノートを簡略化する事で、利用者支援の充実を図る。（体調不良、事故等の特記事項があった時のみの記入とする。）

- ・食品保存庫兼作業物品収納倉庫の購入
⇒作業室内の物品を減らすことで、作業環境を整える。

| | | | | |
|---|----|---|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・タオルたたみ作業：1日 1500 枚 (1800 円) ●ラジオ体操の導入 ・午前の作業開始前に意識の切り替え、運動のために導入する。 | <ul style="list-style-type: none"> ③土日試験販売売上げ ・平均本数：6 本/日 ・平均売上げ金額：5,544 円/日 ・6 月より第 2 週に試験販売を実施。 ・土日のある程度の集客があり、1 人が購入する本数が多い。 ④宣伝活動 ・近隣へのチラシのポスティングを実施 【効果】 ・新規イベント出店による宣伝効果 ・工賃増額 ・販売本数増加による作業量の増加 【課題】 ・新規販売先の開拓 ・販促活動（新チラシの作成・ポスティング） | |
| 3 | 健康 | <ul style="list-style-type: none"> ●健康管理分析 施策：健康の把握・分析・共有（保護者・グループホーム） 衛生意識の向上 内容： ・検温時間の短縮のための機器の導入 ・インフルエンザ予防接種の推進 ・月次体重測定の実施（毎月） サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議（月 1 回） ・手洗いの習慣化 ・身だしなみ意識の向上 ・各利用者のバイタル周知 ・定期的消毒による環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> 【実績】 ・毎月体重・血圧測定の実施 ・感染症流行時に毎日登所時・降所時に検温実施 ・昼食時、看護師・支援員による摂食状況の確認および情報の共有 【効果】 ・危機管理意識の向上 ・利用者の摂食・嚥下状態の把握 ・各利用者のバイタル平均値の把握 【課題】 ・サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議 ・体調不良者発生時のマニュアル整備 | <ul style="list-style-type: none"> ●健康管理分析 施策：健康の把握・分析・共有（保護者・グループホーム） 衛生意識の向上 内容： ・インフルエンザ予防接種の推進 ・サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議（月 1 回） ・定期的消毒による環境整備 ・利用者の食事提供量の見直し（性別・年齢を考慮した食事の提供） ・作業開始前のラジオ体操・健康体操の実施 |

| | | | | |
|---|------|---|--|---|
| 4 | 環境 | <p>●活動環境の整備 施策：作業スペースの再整備 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 (Teacchプログラムを用いた環境の構造化)</p> <p>●地域との連携 施策：作業を通じて地域との連携 内容： ① だんごの製造・販売・納品 ・新規委託販売先を2件以上増やす ② 下請け作業の受注継続 ・下請け作業へのクレームを3件以下にする。 ③焼きだんご作り体験イベント ・地域にお住まいの方を招き、焼きだんご作り体験イベント実施を検討</p> | <p>●活動環境の整備 【実績】 ・平成28年度自閉症トレーニングセミナー(支援者研修)に参加 ・特定利用者に対しての構造化を利用した支援の展開を実施 【効果】 ・支援員の自閉症に対する理解度の向上 ・利用者の作業・生活能力の向上 【課題】 ・自閉症者の支援マニュアルの作成 ⇒アセスメントから支援の展開・評価までの流れを作成</p> | <p>●活動環境の整備 施策：作業品収納場所の確保 内容：外倉庫の整備を行い、作業室内のスペース確保を行う。(設置場所の検討)</p> <p>●地域との連携 施策：作業(仕事)を通じて地域と連携 内容： ①かがやき主催イベントの企画・運営の検討 ②新規下請け作業の獲得</p> <p>●防犯訓練の実施 ⇒警察の協力を得て、定期的に防犯訓練や防犯講習を実施する。</p> |
| 5 | 人材育成 | <p>施策： ・職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加(内部・外部) ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害者支援研修 ◇成年後見制度研修</p> | <p>【実績】 ●参加研修 ・自閉症トレーニングセミナー公開講座 ・初任者キャリアパス研修 ●参加予定研修 ・強度行動障害支援者養成研修 ・虐待防止研修 【効果】 ・支援職員のスキルアップ 【課題】 ・研修参加職員からのフィードバック不足</p> | <p>施策： ・職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加(内部・外部) ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害者支援研修 ◇成年後見制度研修 ◇食品衛生責任者資格取得者の増員 ◇施設内研修実施 (制度・利用者支援方法等)</p> |

平成 29 年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき

○中長期の課題：就労系多機能事業所運営のノウハウ構築、

エリアナンバー1の生活介護事業の提供

○平成 29 年度の目標：日中活動内容の充実

○メインテーマ：「**利用者の笑顔溢れる場**」

平成 28 年度事業計画

○中長期の課題

就労系多機能事業所運営のノウハウ構築、
エリアナンバー1の生活介護事業の提供

○平成 28 年度の目標

日中活動の発信拠点

○メインテーマ

「**やっちゃんえ！はばたき！**」



| | 項目 | 平成 28 年度計画 | 平成 28 年度上半期報告 | 平成 29 年度計画 |
|---|--------|---|---|---|
| 1 | 個別支援計画 | 施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・平成 27 年度変更後個別支援計画の 検証 ・アセスメント資料の整備 | 【実績】 ・モニタリング実施（9月、2月） 【効果】 ・個々のニーズに合わせた支援の実施 ・課題の抽出 【課題】 ・個別支援計画の 100%の実施 ・ | 施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・支援計画の支援者への周知 施策： ・モニタリングの検証 内容： ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証 |

| | | | | |
|---|------|--|---|--|
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 就労継続支援B型 施策：地域社会とのつながり強化、施設外就労検討 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上げ目標：150万円 ② 施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：30万円 ・学習の機会の提供（年3回） （講師による学習会、他施設・他機関体験） ●利用者工賃 目標：月・平均 13,000円 （リサイクル回収：11,500円/ 石けん販売：1,500円） ・他作業種の検討 ・施設外就労検討</p> | <p>【実績】 ① 施設外活動（リサイクル回収） ・売上（2月末現在） 1,199,573円 達成率 80.0% ・5月、はばたき利用者向けに新規回収先の協力依頼を配布。 ・今年度、新規回収先2件増加（山二ガス、ジャパソビバレッジ）。 ・1月現在、近隣店舗3件に新規回収先の依頼をしている。（0-リ、セブソルブ、ブックスマ） ② 施設内活動（石けん製造販売） ・売上（2月末現在） 251,333円 達成率 83.8% ・5月、12月に、はばたき・かがやき利用者向けにチラシの配布。 ・今年度、新規販売先4件増加（星空フェスティバル、豊岡高校の文化祭、みのり祭、やなせ福祉まつり） ・12月より、かがやきにて店頭販売開始。 ・施設内活動（セキ畳店） 11月にかがやきと合同でチラシの封入作業を1ヶ月間で実施。 売上：60,000円 ・11月4日、所沢市立きぼうの園に見学、2月15日就労に関する研修1件、2月24日セラヴィ今福施設見学1件予定。 ・他作業種の見学 2件（みつばち作業所、内田産業）</p> | <p>(1) 就労継続支援B型 施策：地域社会とのつながり強化、施設外就労の進捗状況を確認 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：150万円 ② 施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：30万円 ③ 施設内活動（内職作業） ・年間販売売上目標：20万円 ・学習の機会の提供（年3回） （講師による学習会、他施設・他機関体験など） ●利用者工賃 目標：月・平均 14,000円 リサイクル回収 : 11,500円 石けん販売 : 1,500円 内職作業 : 1,000円 ・内職作業の安定した活動</p> |
|---|------|--|---|--|

| | | | | |
|---|------|---|---|--|
| | | | <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月/平均（2月末現在）13,474円 達成率 103.6% <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内職作業の安定的な確保 | |
| 2 | 活動支援 | <p>（2）生活介護事業 施策：活動内容の充実</p> <p>① 農作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じての野菜販売 ・中庭および花壇整備 ・屋内作業の充実 押し花を使用した商品制作 <p>② 創作的活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売活動への積極参加継続 ・製品紹介のお知らせ作成および配布（年間2回） ・行事や作品展にむけた計画的な製品製作（年間計画作成） ・作品展示ギャラリーの検討 <p>③ 下請け作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業精度の向上と計画的な納品の実施 ・作業スペースの環境整備 <p>④ 法人内他事業所との連携</p> <p>⑤ 年間行事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動公開日の設定(5月、11月) ・市内特別支援学校関係者を対象とし | <p>① 農作業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里芋・さつまいも等、季節にあった野菜の販売を実施。 ・季節の花作り（ひまわり、朝顔、チュウリップ、グラジオラス等）。 ・作品展の準備、帽子の小物・リース作り、プランターでの野菜、花の栽培を実施。 ・押し花コースターの試作品完成。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の生育や花壇の整備による活動の充実。 ・畑・花壇整備・押し花コースター作りにおいて利用者全員の参加。 ・里芋の収穫量の増加。昨年度より30kg増加。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内作業の充実 ・押し花コースターの改良及び販売促進。 <p>② 創作的活動</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉大会、所沢特別支援学校での販売(2 | <p>（2）生活介護事業 施策：活動内容の充実</p> <p>① 農作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜販売先の拡大 ・中庭および花壇整備の継続 ・グリーンカーテンの設置 ・屋内作業の充実 ・屋内作業製品の商品化 <p>② 創作的活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品紹介のお知らせ作成および配布（年間2回） ・販売活動への積極参加継続 ・作品展示ギャラリーの設置 ・製品の精度向上のため、他事業所、または紙すき工房の見学 <p>③ 下請け作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業場所の確保 ・新規作業の開拓 ・作品展においてグループとしての参加 <p>④ 年間行事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動公開日の設定(5月、11月) ・市内特別支援学校関係者を対象とした |

| | | | |
|--|---|--|---|
| | <p>た活動公開、意見交換会の実施</p> <p>⑥ ボランティアの受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習終了後の学生のボランティア受入 ・周辺地域へのボランティア募集、チラシの配布 <p>⑦ 延長支援の開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望者に利用時間延長支援の実施 | <p>ヶ月に1回)、所沢特別支援学校夏祭り、星空フェスティバル、市民フェスティバル、豊岡高校文化祭、おおぞら特別支援学校文化祭、とことこフェスティバル、武州ガス展、みのり福祉祭、入間わかかさ特別支援学校、かがやきでの店頭販売実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハピネス通信の発行（10月配布済、2月発行予定） ・年間計画作成済し、計画に沿った製品製作の実施。 ・創作品の展示実施。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売活動による達成感の獲得 ・製品作成の意欲の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の質の向上 ・作品展示形式の検討 <p>③ 下請け作業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業精度の向上の為、受注先と確認しながら取り組んだ。 ・各納品先に月二回以上納品。 ・納品回数を増やす事で安全に作業を行う事が出来るスペースの確保。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の精度の向上により、受注先との信頼関係が深まった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納品物の保管場所の確保。 | <p>活動公開、意見交換会の実施</p> <p>⑤ ボランティアの受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習終了後の学生のボランティア受入 ・周辺地域へのボランティア募集、チラシの配布 <p>⑥ 新規自主製品導入検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レザー製品加工検討 |
|--|---|--|---|

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | <p>④ 法人内事業所との連携</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none">・法人合同での運動会、クリスマス会実施。・法人祭実施、合同練習・共同制作実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・他事業所との交流および連携強化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・実施場所の検討 <p>⑤ 年間行事の実施</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none">・活動公開日 5月18日(水)～20日(金)実施。延べ26名の参加。後期は11月15日～17日実施。延べ27名の参加。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・作業活動や特別講座や行事など、書面だけでは伝わらない様子を実際に見て頂く機会となった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・市内特別支援学校関係者を対象とした活動公開、意見交換の実施。 <p>⑥ ボランティアの受入</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none">・所沢市社会福祉協議会 夏のボランティア体験掲載・夏休み期間のボランティア受け入れ(秋草学園短期大学学生：35名)・実習終了後のアンケート(ボランティア登録票)を基に、ボランティアのご案内を行った。 | |
|--|--|--|--|--|

| | | | | |
|--|--|---|---|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・新規ボランティア 1名(5月より週2回) 定期的なボランティア2名 ・アーティストボランティアコンサートの実施。(7月、9月、12月) ・チラシの作成および配布。(2月配布予定) 【効果】 ・利用者の作業意欲の向上 ・多くの学生の方にボランティア登録票の記入にご協力いただきました。 【課題】 ・ボランティア登録票の活用 ㊦ 延長支援の開始 【課題】 ・延長支援の検討 | |
| | | <p>●特別活動</p> <p>施策：運動活動の充実及び利用者特性の見極め</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の計画的実施。 ・特別活動の発表の場の設定 ・ダンス活動の取組検討 | <p>【実績】</p> <p>○個別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の計画的な実施 ・運動：ストレッチ、バランスボール等 ・創作、音楽：所沢市立障害者作品展・法人祭に向けた作品づくり、カラオケ等 ・作業：内職作業実施による個人への支給金の反映 ・生活：掃除や洗濯等の生活に即した活動や納品等の実施 <p>○特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンス活動開始(4月～/月2回) ・運動療法：運動会、法人祭で発表 | <p>●個別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の計画的実施 ・運動活動のそれぞれの特性に合わせたグループ分けとメニューの考案 <p>●特別活動</p> <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動活動の充実及び利用者特性の見極め ・ニーズに合わせた特別講座の選択の幅の拡大 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別講座の発表の場の設定(各種イベント・発表会) |

| | | | | |
|---|----|---|--|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法：クリスマス会で発表 ・太鼓：法人祭、餅つき会で発表 ・ダンス：納会で発表予定（3月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の場を設けることで意欲の向上 ・ダンス活動の意欲的な参加。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動生活グループでのグループホーム等の見学の実施。 ・ダンス活動の人数調整 ・特別講座2種類以上の選択の希望が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・希望者には特別講座2種類選択可能 |
| 3 | 健康 | <p>●健康管理分析 施策：個別に対応した健康維持・増進の対策</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントの実践 食事量の把握（カロリー制限）と運動活動の強化、月1回の体重測定。 ・摂食・嚥下調査で課題のあがった5分以内で食事を終える利用者への支援方法の検証と実践 ・定期的消毒による環境整備 ・サービス管理責任者・栄養士・看護師との情報共有（法人会議/月1回） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントの実践 1日の摂取量の調査、健康状態の把握、毎月の体重測定の実施・運動活動の強化 ・施設内の消毒の徹底（毎日実施） ・法人給食協議の実施（情報共有） ・サイクルメニューの追加（2ヶ月→3ヶ月） ・新規利用者の摂食嚥下調査の遂行（11月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者1名 開始時より約2kgの体重減 ・インフルエンザ、胃腸炎の感染拡大防止 ・サイクルメニューを1ヶ月追加したことによる、多くの献立の提供。 | <p>●健康管理分析 施策：個別に対応した健康維持・増進の対策</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントの継続 食事量の把握（カロリー制限）と運動活動の強化、月1回の体重測定 ・個々の状況に合わせた刻み食の提供 ・利用者の疾病や健康状態に合わせた献立の提供 ・ケアホームとの情報共有 ・加齢により変化する食事状況の把握 早くに課題を見つけ、その人にあった食事形態の提案と提供 ・定期的消毒による環境整備 ・給食会議の実施、継続 |

| | | | | |
|---|----|--|---|---|
| | | | <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人給食協議、支援会議にて法人施設間の利用者の情報共有と、嗜好調査にて家庭との情報共有、支援の統一を図る。 利用者の疾病や健康状態に合わせた献立の提供 5分以内で食事を終える利用者への支援方法の検証と実践 | |
| 4 | 環境 | <p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：陶芸、下請け作業の環境整備</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 内容：合同避難訓練の継続 防災備品の充実 防災対策強化</p> | <p>●活動環境の整備</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窯場、釉薬の整理、分解作業の定期的な納品 作業室内の配置見直し（レインボー・ハピネス） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動環境の向上 陶芸制作の効率化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率的な作業環境整備 <p>●地域との連携</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人災害対応マニュアルの周知 不審者の施設内侵入時の緊急連絡及び連絡体制の周知 | <p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：就労継続支援 B 型事業の新規下請け作業、生活介護の下請け作業の環境整備</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 内容：合同避難訓練の継続 防災備品の充実（防災頭巾購入） 防災対策強化</p> |

| | | | | |
|---|------|--|---|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・合同避難訓練 11月14日(月)実施 ・避難訓練時のヘルメットの試着(10月) ・さすまた購入予定(2月) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との連携 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の防災設備の操作周知 | |
| 5 | 人材育成 | <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の支援スキルアップ <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会への参加(内部・外部) <ul style="list-style-type: none"> ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害支援者養成研修 ◇成年後見制度研修 | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任者キャリアパス研修 ・新任職員ビジネスマナー研修 ・サービス管理責任者研修 ・救命講習会 ・次世代リーダー研修 ・中堅職員キャリアパス研修 ・摂食嚥下リハビリテーション研修 ・強度行動障害支援者養成研修 ・発達障害者研修 ・成年後見制度研修 ・虐待防止委員会への参加 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の知識の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の情報共有 | <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の支援スキルアップ <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会への参加(内部・外部) <ul style="list-style-type: none"> ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害支援者養成研修 ◇成年後見制度研修 |

平成29年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 ところざわ学園

- 中長期の課題：入所者の生活環境の向上
- 平成29年度の目標：3 寮体制の確立（ユニットケアの推進）
- メインテーマ：「**学ぶ**」

平成28年度事業計画

- 中長期の課題
新入所施設運営のノウハウの構築
- 平成28年度の目標
支援力向上
- メインテーマ
「**学ぶ**」



| | 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度報告（見込み） | 平成29年度事業計画 |
|---|--------|---|--|--|
| 1 | 個別支援計画 | 施策：個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備 | 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの実施 ・生活課題の支援を実施 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の実施状況及び効果に対する確実な検証 ・生活課題の支援を計画的に実施 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に対する職員間の情報の共有 | 施策： <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の支援者への周知 施策： <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの検証 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証 |

| | | | | |
|---|------|---|--|---|
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 施設入所支援事業</p> <p>施策：快適で安心できる生活の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ ユニットケアの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・刺激の少ない生活環境の検討 ・施設見学の実施（6月・10月） ◇強度行動障害支援者養成研修（27名） ◇介護技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施（身辺介助技術） ◇事故防止のための取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて実施） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員体制の見直し 10:00～19:00 勤務者を配置 ・2 寮 2 階物置き場の整備（支援員室としての環境整備） ・強度行動障害支援者養成研修(9名) ・心のケア研修（2名） ・ヒヤリハット事例報告（336件） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止の為の情報共有 ・行動障害に対する支援力向上 ・落ち着いた生活空間の実現（夕食時） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの検討（3寮の支援体制確立） ・利用者とのコミュニケーション時間の確保 ・食事介助の充実（高齢化重度化対応） | <p>施策：快適で安心できる生活の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ユニットケアの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・第3寮の創設（2寮2階） 1寮28名、2寮17名、3寮15名 ・勤務体制の見直し 7:30～16:30の勤務者を配置 朝食時の支援体制強化 支援者6名→8名 ・強度行動障害支援者養成研修（16名） ・寮ごとの食事提供（月2回） ◇介護技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修の実施（他施設） ◇事故防止の為の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて） ◇虐待防止委員会への参加（月1回3名） |
| | | <p>(2) 生活介護事業</p> <p>●高齢化、障害重度化に対応した日中活動</p> <p>施策：生きがいとなる日中活動の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 日課、活動内容の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の障害特性、年齢に合わせたグループ分け ◇ 運動活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法の充実（月3回） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法の実施（月3回） ・中富郵便局にて作品展実施（7月11日～28日） ・散歩（毎日） ・野菜作り（きぼうの園裏土地の活用） ・1泊旅行3回、日帰り旅行2回実施 ・季節の行事を実施（12回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の運動機能の維持・向上（関節の可動 | <p>施策：高齢化、障害重度化に対応した日中活動の充実</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇運動活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園運動会の実施 ・3施設合同運動会への参加 ・運動療法の実施（月3回） ・散歩活動の安定提供（平日PM） ・栗畑、野菜作りの充実（じゃがいも、里芋、夏野菜、大根、人参、にんにく） |

| | | | | |
|---|----|---|---|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・散歩活動の安定提供（平日PM） ・野菜作り（新規） <p>◇ 創作的、療法系活動の研究 （実施事業所の見学年 1 回・情報収集、試行）</p> | <p>域、歩行能力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑での野菜作りの実現（きゅうり、ナス、じゃがいも、大根） ・日中活動の充実 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩の増加や新規作業導入に伴い、既存の活動の見直し | <p>◇個別支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物、外出等一人一人のニーズに合わせた活動の充実 <p>◇行事の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫祭、運動会、保護者懇談会を同日に実施（11 月予定） ・季節に応じた行事の実施（12 回） |
| | | <p>（3）短期入所</p> <p>施策：緊急性の高い利用者の受入</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） ・空床利用の有効活用 | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用率 115%達成（昨年度 119%） ・空所利用 87 回（昨年度 94 回） ・さぼっと、はばたき、かがやきとの短期入所利用調整協議（12 回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急性の高い利用者の受入 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期利用者の生活環境の向上 | <p>施策：短期利用者の生活環境向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所部屋の実現（107.108.304.406 号室） ・事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） ・空床利用の有効活用 ・緊急性の高い利用者の受入 |
| 3 | 健康 | <p>●法人の食形態の構築</p> <p>施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト食のための圧力鍋の導入 ・嚥下段階食の構築 ・研修または施設見学（年 1 回） ・多摩クリニック受診希望者の支援（摂食嚥下能力の維持向上） ・カロリー計算の見直し <p>●感染症対策および健康管理</p> <p>施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進</p> | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カロリー計算の見直し実施。体重減少傾向にある利用者の主食量の改善。 ・感染症予防マニュアルの適正な運用 ・調理部、医務部、かがやき、はばたきサービス管理責任者との給食協議会実施（10回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体重減少傾向にある利用者の体重維持 ・インフルエンザ予防接種（職員 34 名） ・インフルエンザ・胃腸炎感染症罹患者 0 名 ・医務部・支援部・調理部との連携強化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト食の導入 | <p>●法人の食形態の構築</p> <p>施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キューブ食からソフト食への移行（献立内容見直しによる摂取量強化 白米→麺類、パン類を増やす） （生野菜→温野菜提供へ工夫） |

| | | | | |
|---|----|--|--|--|
| | | <p>内容：</p> <p>◇ 感染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部研修会への参加（年1回） 感染症予防マニュアルの適正な運用 消毒の徹底（食堂、共有スペース、コップ、歯ブラシ） 毎日の検温と血圧測定の実施 インフルエンザ予防接種の推奨 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者の特性に応じた食事提供 感染症予防の継続 | <p>●感染症対策および健康管理</p> <p>施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進</p> <p>内容：</p> <p>◇ 感染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部研修会への参加（年1回） 感染症予防マニュアルの適正な運用 消毒の徹底（食堂、共有スペース、コップ、歯ブラシ） 毎日の検温と血圧測定の実施 インフルエンザ予防接種の推奨 |
| 4 | 環境 | <p>●障害特性に対応した住環境の整備</p> <p>施策：安心・安全な生活環境の整備</p> <p>内容：</p> <p>◇ 居住空間の衛生環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 加湿器の設置（全居室） 計画的清掃の実施（年2回） <p>◇ 行動障害者に対応した施設整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 刺激の少ない環境づくりの実施（パーティションの活用） <p>施策：計画的な修繕の実施</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯室整備の検討、実施 全居室の畳替え | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 居住空間の計画的な清掃 2 寮 2 階支援員室の整備（支援員室としての機能整備） 刺激の少ない環境整備検討（2 寮 2 階を 3 寮にする為の検討） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 居住環境の向上（全居室 2 名部屋実現に向けた検討） 平成 29 年度 3 寮体制スタートに向けた準備 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 寮 2 寮居室畳み交換（全居室） 洗濯室整備の検討 居室網戸設置検討（見積もり依頼） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 居室の衛生環境向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 居住環境向上に向けた修繕の検討 | <p>施策：居住環境の向上</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 寮体制環境整備（支援室エアコン設置） 全居室 2 名部屋実現に向けた検討 防犯、安全確保の為の居住環境の検討 ユニットケアの検討（1 寮を 1 階、2 階に分け第 4 寮及び食事のケイタリング実施 24 回） <p>施策：改修計画の検討</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 全居室 2 名部屋実現に向けた検討 居住環境向上に向けた修繕計画 重度高齢化を見据えた修繕計画 ユニットケア実現に向けた検討 |

| | | | | |
|---|------|--|--|---|
| | | <p>●組織強化 施策：共同生活援助事業との連携 内容： ・ケアホームふじのみ（下富）見守りシステム活用に伴う夜間支援業務の見直し</p> | <p>【実績】 ・ケアホームふじのみ夜間支援 ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるんのサポート</p> <p>【効果】 ・グループホームの夜間支援体制の確立</p> <p>【課題】 ・ケアホームふじのみ夜間支援体制の見直し</p> | <p>施策：法人事業所間の連携強化 内容： ・ケアホームふじのみバックアップ支援 ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるん支援体制のサポート ・かがやきとの連携</p> |
| 5 | 人材育成 | <p>●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：コミュニケーション能力向上 内容： ・スキルアップゼミの充実 ・職員研修の充実（ビジネスマナー、支援技術） ・自分の意見を言い、他人の話を聞き力を合わせて良い物を作り出す力をつける。（ケース検討会議）</p> | <p>【実績】 ・ビジネスマナー研修の実施（新人6名） ・次世代リーダー研修（3名） ・サビ管研修（2名） ・障害支援区分認定調査員研修（1名） ・障害者制度の基本研修（2名） ・障害者制度と介護保険制度との関係について研修（4名） ・彩の国あんしんセーフティネット相談員研修（1名） ・支援会議の充実（事例検討会5回実施） ・虐待防止研修（16名）</p> <p>【効果】 ・職員の成長</p> <p>【課題】 ・自主研修の充実 ・コミュニケーション能力向上</p> | <p>●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：コミュニケーション能力向上 内容： ・自分の意見を言い、他人の話を聞き力を合わせて良い物を作り出す力をつける。（事例検討会12回） ・職員研修の充実（ビジネスマナー、行動障害者支援、虐待防止研修、救急救命講習、介護技術研修） ・自主研修計画の提出</p> |

平成29年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 ところざわ学園

- 中長期の課題：入所者の生活環境の向上
- 平成29年度の目標：3 察体制の確立（ユニットケアの推進）
- メインテーマ：「**学ぶ**」

平成28年度事業計画

- 中長期の課題
新入所施設運営のノウハウの構築
- 平成28年度の目標
支援力向上
- メインテーマ
「**学ぶ**」



| | 項目 | 平成28年度計画 | 平成28年度報告（見込み） | 平成29年度事業計画 |
|---|--------|---|--|--|
| 1 | 個別支援計画 | 施策：個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備 | 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの実施 ・生活課題の支援を実施 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の実施状況及び効果に対する確実な検証 ・生活課題の支援を計画的に実施 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に対する職員間の情報の共有 | 施策： <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の支援者への周知 施策： <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの検証 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング作成に使用する資料（個人記録・活動日誌等）の活用状況の検証 |

| | | | | |
|---|------|---|--|---|
| 2 | 活動支援 | <p>(1) 施設入所支援事業</p> <p>施策：快適で安心できる生活の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ ユニットケアの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・刺激の少ない生活環境の検討 ・施設見学の実施（6月・10月） ◇強度行動障害支援者養成研修（27名） ◇介護技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施（身辺介助技術） ◇事故防止のための取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて実施） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員体制の見直し 10:00～19:00 勤務者を配置 ・2 寮 2 階物置き場の整備（支援員室としての環境整備） ・強度行動障害支援者養成研修(9名) ・心のケア研修（2名） ・ヒヤリハット事例報告（336件） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止の為の情報共有 ・行動障害に対する支援力向上 ・落ち着いた生活空間の実現（夕食時） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの検討（3寮の支援体制確立） ・利用者とのコミュニケーション時間の確保 ・食事介助の充実（高齢化重度化対応） | <p>施策：快適で安心できる生活の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ユニットケアの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・第3寮の創設（2寮2階） 1寮28名、2寮17名、3寮15名 ・勤務体制の見直し 7:30～16:30の勤務者を配置 朝食時の支援体制強化 支援者6名→8名 ・強度行動障害支援者養成研修（16名） ・寮ごとの食事提供（月2回） ◇介護技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修の実施（他施設） ◇事故防止の為の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて） ◇虐待防止委員会への参加（月1回3名） |
| | | <p>(2) 生活介護事業</p> <p>●高齢化、障害重度化に対応した日中活動</p> <p>施策：生きがいとなる日中活動の提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇日課、活動内容の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の障害特性、年齢に合わせたグループ分け ◇運動活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法の充実（月3回） | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法の実施（月3回） ・中富郵便局にて作品展実施（7月11日～28日） ・散歩（毎日） ・野菜作り（きぼうの園裏土地の活用） ・1泊旅行3回、日帰り旅行2回実施 ・季節の行事を実施（12回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の運動機能の維持・向上（関節の可動 | <p>施策：高齢化、障害重度化に対応した日中活動の充実</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇運動活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園運動会の実施 ・3施設合同運動会への参加 ・運動療法の実施（月3回） ・散歩活動の安定提供（平日PM） ・栗畑、野菜作りの充実（じゃがいも、里芋、夏野菜、大根、人参、にんにく） |

| | | | | |
|---|----|--|---|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> 散歩活動の安定提供（平日PM） 野菜作り（新規） ◇ 創作的、療法系活動の研究 （実施事業所の見学年 1 回・情報収集、試行） | <ul style="list-style-type: none"> 域、歩行能力） 畑での野菜作りの実現（きゅうり、ナス、じゃがいも、大根） 日中活動の充実 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 散歩の増加や新規作業導入に伴い、既存の活動の見直し | ◇ 個別支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> 買物、外出等一人一人のニーズに合わせた活動の充実 ◇ 行事の充実 <ul style="list-style-type: none"> 収穫祭、運動会、保護者懇談会を同日に実施（11 月予定） 季節に応じた行事の実施（12 回） |
| | | (3) 短期入所 施策：緊急性の高い利用者の受入 内容： <ul style="list-style-type: none"> 事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） 空床利用の有効活用 | 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> 利用率 115%達成（昨年度 119%） 空所利用 87 回（昨年度 94 回） さぼっと、はばたき、かがやきとの短期入所利用調整協議（12 回） 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> 緊急性の高い利用者の受入 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 短期利用者の生活環境の向上 | 施策：短期利用者の生活環境向上 内容： <ul style="list-style-type: none"> 短期入所部屋の実現（107.108.304.406 号室） 事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） 空床利用の有効活用 緊急性の高い利用者の受入 |
| 3 | 健康 | ● 法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供 内容： <ul style="list-style-type: none"> ソフト食のための圧力鍋の導入 嚥下段階食の構築 研修または施設見学（年 1 回） 多摩クリニック受診希望者の支援（摂食嚥下能力の維持向上） カロリー計算の見直し ● 感染症対策および健康管理 施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進 | 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> カロリー計算の見直し実施。体重減少傾向にある利用者の主食量の改善。 感染症予防マニュアルの適正な運用 調理部、医務部、かがやき、はばたきサービス管理責任者との給食協議会実施（10 回） 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> 体重減少傾向にある利用者の体重維持 インフルエンザ予防接種（職員 34 名） インフルエンザ・胃腸炎感染症罹患者 0 名 医務部・支援部・調理部との連携強化 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ソフト食の導入 | ● 法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供 内容： <ul style="list-style-type: none"> キューブ食からソフト食への移行（献立内容見直しによる摂取量強化 白米→麺類、パン類を増やす） （生野菜→温野菜提供へ工夫） |

| | | | | |
|---|----|---|---|---|
| | | <p>内容：</p> <p>◇ 感染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修会への参加（年1回） ・感染症予防マニュアルの適正な運用 ・消毒の徹底（食堂、共有スペース、コップ、歯ブラシ） ・毎日の検温と血圧測定の実施 ・インフルエンザ予防接種の推奨 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性に応じた食事提供 ・感染症予防の継続 | <p>●感染症対策および健康管理</p> <p>施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進</p> <p>内容：</p> <p>◇ 感染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修会への参加（年1回） ・感染症予防マニュアルの適正な運用 ・消毒の徹底（食堂、共有スペース、コップ、歯ブラシ） ・毎日の検温と血圧測定の実施 ・インフルエンザ予防接種の推奨 |
| 4 | 環境 | <p>●障害特性に対応した住環境の整備</p> <p>施策：安心・安全な生活環境の整備</p> <p>内容：</p> <p>◇ 居住空間の衛生環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加湿器の設置（全居室） ・計画的清掃の実施（年2回） <p>◇ 行動障害者に対応した施設整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刺激の少ない環境づくりの実施（パーティションの活用） <p>施策：計画的な修繕の実施</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯室整備の検討、実施 ・全居室の畳替え | <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住空間の計画的な清掃 ・2寮2階支援員室の整備（支援員室としての機能整備） ・刺激の少ない環境整備検討（2寮2階を3寮にする為の検討） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住環境の向上（全居室2名部屋実現に向けた検討） ・平成29年度3寮体制スタートに向けた準備 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1寮2寮居室畳み交換（全居室） ・洗濯室整備の検討 ・居室網戸設置検討（見積もり依頼） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室の衛生環境向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住環境向上に向けた修繕の検討 | <p>施策：居住環境の向上</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3寮体制環境整備（支援室エアコン設置） ・全居室2名部屋実現に向けた検討 ・防犯、安全確保の為の居住環境の検討 ・ユニットケアの検討（1寮を1階、2階に分け第4寮及び食事のケイタリング実施24回） <p>施策：改修計画の検討</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全居室2名部屋実現に向けた検討 ・居住環境向上に向けた修繕計画 ・重度高齢化を見据えた修繕計画 ・ユニットケア実現に向けた検討 |

| | | | | |
|---|------|--|---|---|
| | | <p>●組織強化 施策：共同生活援助事業との連携 内容： ・ケアホームふじのみ（下富）見守りシステム活用に伴う夜間支援業務の見直し</p> | <p>【実績】 ・ケアホームふじのみ夜間支援 ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるんのサポート</p> <p>【効果】 ・グループホームの夜間支援体制の確立</p> <p>【課題】 ・ケアホームふじのみ夜間支援体制の見直し</p> | <p>施策：法人事業所間の連携強化 内容： ・ケアホームふじのみバックアップ支援 ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるん支援体制のサポート ・かがやきとの連携</p> |
| 5 | 人材育成 | <p>●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：コミュニケーション能力向上 内容： ・スキルアップゼミの充実 ・職員研修の充実（ビジネスマナー、支援技術） ・自分の意見を言い、他人の話を聞き力を合わせて良い物を作り出す力をつける。（ケース検討会議）</p> | <p>【実績】 ・ビジネスマナー研修の実施（新人6名） ・次世代リーダー研修（3名） ・サビ管研修（2名） ・障害支援区分認定調査員研修（1名） ・障害者制度の基本研修（2名） ・障害者制度と介護保険制度との関係について研修（4名） ・彩の国あんしんセーフティーネット相談員研修（1名） ・支援会議の充実（事例検討会5回実施） ・虐待防止研修（16名）</p> <p>【効果】 ・職員の成長</p> <p>【課題】 ・自主研修の充実 ・コミュニケーション能力向上</p> | <p>●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：コミュニケーション能力向上 内容： ・自分の意見を言い、他人の話を聞き力を合わせて良い物を作り出す力をつける。（事例検討会12回） ・職員研修の充実（ビジネスマナー、行動障害者支援、虐待防止研修、救急救命講習、介護技術研修） ・自主研修計画の提出</p> |

平成 29 年度 事業計画

法人本部

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 平成 29 年度の目標：第 3 次中長期計画の策定
- メインテーマ：地域福祉充実に向けた法人の土台作り・地盤固めを
楽しく一生懸命に！

平成 28 年度事業計画

- 法人の課題
利用者・地域の要請に応える
- 平成 28 年度の目標
地域との協力体制強化
- メインテーマ
藤の実会品質！藤の実会フライド！



| 項目 | 平成 28 年度計画 | 平成 28 年度事業報告（見込み） | 平成 29 年度計画 |
|---------|--|--|--|
| 1 中長期計画 | <p>施策：第 4 年度計画の推進</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇障害者支援施設設置準備 <ol style="list-style-type: none"> 1) 土地取得 2) 整備計画 施設整備補助金申請 3) 資金計画 整備資金 借入金手続 運営資金 4) 事業計画策定 5) 事業申請 6) 利用者募集 7) 職員募集 ◇「彩の国あんしんセーフティネット事業」 (生活困窮者支援) の実施 <ol style="list-style-type: none"> 1) 市および関係機関との連携 | <p>施策：第 4 年度計画の推進</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇障害者支援施設設置準備 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援施設設置再検討 【課題】 <ol style="list-style-type: none"> 1) 土地取得 2) 整備計画 3) 資金計画 整備資金 借入金手続 運営資金 4) 事業計画策定 5) 事業申請 6) 利用者募集 7) 職員募集 | <p>施策：第 3 次中長期計画の策定</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇第 3 次中長期計画（平成 29 年度～平成 38 年度）実現に向けたスケジュール作成 ◇法人運営体制の整備 ◇人材育成システムの確立 ◇ところざわ学園改修工事 ◇新規障害者支援施設設置準備 ◇県営住宅グループホーム拡大検討 ◇通所型事業所整備検討 ◇放課後等デイサービス整備検討 ◇行動援護、移動支援、生活サポート事業整備検討 |

| | | |
|--|--|--|
| <p>2) 事業内容の周知 3) 法人内担当事業所間の連携</p> <p>◇相談支援の充実</p> <p>1) 障害児相談支援の利用増加対応 2) サービス等利用計画作成数増加対応 3) 平成 28 年度開設予定の所沢市総合福祉センターへの協力体制づくり</p> <p>◇法人30周年記念</p> <p>1) 記念誌の発行</p> <p>◇ケアホームふじのみの安定した運営</p> <p>1) 円滑な運営（近隣住民への対応含む） 2) 増設による職員体制の確保 3) 新規利用者への安定した支援の提供 4) 県営ケアホームの運営（職員体制の検討） 5) 見守りシステムの運用および新規障害者支援施設等への導入検討</p> | <p>◇「彩の国あんしんセーフティネット事業」（生活困窮者支援）の実施</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度彩の国あんしんセーフティネット事業ブロック会議参加 ・平成28年度生活困窮者自立支援調整会議参加 ・担当相談員養成研修参加 ・専用PC整備完了 ・各事業所への事業内容パンフレット配布完了 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内担当事業所間の連携体制の確立 <p>◇相談支援の充実</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児相談支援利用1件増加（前年度末比） ・サービス等利用計画作成数15件増加（前年度末比） ・自立支援協議会を通じた基幹相談支援センターとの連携実施 <p>◇法人30周年記念</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念誌10月発行に向けた取組み実施 <p>◇ケアホームふじのみの安定した運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用率維持継続中 ・通所事業所と連携した情報共有 | <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <!-- This area is intentionally left blank in the original image --> </div> |
|--|--|--|

| | | | | |
|---|--------|--|--|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅グループホーム11月事業運営開始予定（利用者定員2名増加）（32名→34名） ・県営住宅使用申請済 ・利用者睡眠状況の把握完了 ・睡眠状況の分析実施 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅グループホーム事業運営開始に向けた室内整備及び職員体制確保 | |
| 2 | 事業整備計画 | <p>●プロジェクトの継続 施策：法人事業拡大の推進 内容： ◇かがやきの円滑な運営 1) かがやき就労継続支援B型事業の土日開所の検討 2) かがやきおよびはばたき生活介護事業の延長利用導入検討</p> <p>◇ 県営住宅ケアホームの運営計画推進 1) 事業内容検討（担当者間協議の実施） 2) 各関係法令確認 3) 事業計画策定 4) 事業申請 5) 利用者募集 6) 職員募集</p> | <p>●プロジェクトの継続 ◇かがやきの円滑な運営</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月よりかがやき就労継続支援B型事業毎月第2土日の開所開始 ・8月よりかがやき生活介護事業延長利用導入開始 <p>◇ 県営住宅ケアホームの運営計画推進</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/3 県と連携して県営住宅自治会への説明会実施 ・9/1 理事会にて事業申請議案議決後、提出済 ・9月より職員採用開始 | <p>●事業整備計画 施策：地域福祉充実にむけた計画策定および推進 内容： ◇ところざわ学園改修工事 1) 1寮および2寮の改修計画作成および実施 2) 施設整備補助金申請検討</p> <p>◇障害者支援施設設置準備 1) 整備計画 2) 資金計画</p> <p>◇県営住宅グループホームの拡大 1) 県営住宅グループホームの安定運営 2) 県営住宅グループホーム追加整備検討</p> <p>◇通所型事業所整備検討 1) 多機能型および就労型事業所新規整備検討 2) 就農連携検討</p> <p>◇放課後等デイサービス整備検討 1) 運営シミュレーションおよび活動内</p> |

| | | | | |
|---|--------------|--|---|---|
| | | | | <p>容の検討</p> <p>◇行動援護、移動支援、生活サポート事業整備検討</p> <p>1) 他事業所見学検討</p> |
| 3 | 人材育成 | <p>●プロジェクト（第3年度計画の推進）</p> <p>施策：キャリアパス制度の本格運用</p> <p>内容：</p> <p>◇職員への面談</p> <p>1) 職員への理解促進</p> <p>2) 役割に応じた業務遂行</p> <p>◇マニュアル周知と運用</p> <p>◇採用計画策定（方針及びスケジュール）</p> <p>◇職員研修計画作成</p> | <p>●プロジェクト（第3年度計画の推進）</p> <p>キャリアパス制度の本格運用</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル再整備実施 ・職員研修計画に沿った研修参加実施 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員への面談実施 | <p>施策：キャリアパス制度の運用</p> <p>内容：</p> <p>◇職員への面談</p> <p>1) 職員への理解促進</p> <p>2) 役割に応じた業務遂行</p> <p>3) チャレンジレポートおよびチャレンジシートの活用</p> <p>4) 評価者研修の実施</p> <p>◇マニュアル周知と運用</p> <p>◇採用計画策定（方針及びスケジュール）</p> <p>◇職員研修計画作成</p> |
| 4 | サービス管理責任者連絡会 | <p>(1) 業務効率化</p> <p>施策：ルーティン業務の効率化</p> <p>内容：</p> <p>◇タブレット機器の有効活用</p> <p>◇広報活動の強化（法人報配布先の拡大および精査）</p> <p>◇マニュアルの周知徹底およびマニュアル整備の継続</p> <p>◇役割等級に応じた業務分担の実施</p> <p>◇迅速かつ効果的な情報共有の実現（デジタルネットワーク利用の検討）</p> <p>◇書式の整備および統一</p> | <p>(1) 業務効率化</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル整備の継続 ・各事業所w i - f i 整備完了 ・全事業所同一書式使用実施 | <p>(1) 支援業務体制強化</p> <p>施策：ルーティン業務の効率化</p> <p>内容：</p> <p>◇タブレット機器の有効活用</p> <p>◇マニュアルの周知徹底および整備の継続</p> <p>◇役割等級に応じた業務分担の実施</p> <p>◇迅速かつ効果的な情報共有の実現（デジタルネットワーク利用の検討）</p> <p>◇書式の整備および統一</p> |

| | | | |
|--|---|---|---|
| | <p>(2) 法令遵守 施策：社会福祉法人制度改革への対応 内容： ◇法令に関する周知、研修等の実施 1) 各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知をする 2) 監査指摘事項への適切な対応 3) 最新の情報を得るための研修への参加 4) 各種規程および要綱等の精査</p> <p>◇虐待防止体制の強化 1) 虐待防止委員会運営開始 2) 虐待防止研修への参加</p> <p>◇障害者差別解消法対応 1) 障害者差別解消法施行に伴う、理解の促進と周知</p> <p>◇事故防止体制の強化 1) 安全運転研修の実施 2) ヒヤリハット研修実施と活用 3) 交通安全教室の実施</p> <p>◇マイナンバー制度対応 1) 規程に準じた適切な運用 2) 最新の情報を得るための研修への参加 3) 法令に関する職員への周知</p> | <p>(2) 法令遵守 【実績】 ・全国知的障害関係施設長等会議参加 ・社会福祉制度改革担当研修参加 ・10月定款変更実施にむけた定期的な各種規程および要綱等の精査</p> <p>◇虐待防止体制の強化 【実績】 ・7月より虐待防止委員会運営開始 ・11月くらし部会主催の研修参加予定</p> <p>【課題】 ・虐待防止委員会協議内容の支援業務への更なる活用</p> <p>◇障害者差別解消法対応 【実績】 ・法人全職員へのリーフレット配布実施</p> <p>◇事故防止体制の強化 【実績】 ・安全運転管理者研修参加 ・各事業所支援会議でヒヤリハット情報共有</p> <p>◇マイナンバー制度対応 【実績】 ・マイナンバー制度研修参加</p> | <p>(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇法令に関する周知、研修等の実施 1) 各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知をする 2) 監査指摘事項への適切な対応 3) 最新の情報を得るための研修への参加</p> <p>◇虐待防止体制の強化 1) 虐待防止委員会の継続および活用 2) 虐待防止研修の実施および参加</p> <p>◇事故防止体制の強化 1) 安全運転研修の実施 2) ヒヤリハット研修実施と活用 3) 救命講習の実施 4) 防犯研修の実施</p> |
|--|---|---|---|

| | | | | |
|---|---------|---|--|---|
| | | <p>(3) 支援向上化 施策：利用者支援向上の推進 内容： ◇個別支援計画の質的向上 1) 変更後の個別支援計画についての検証 2) 個別支援計画作成に必要なアセスメント資料の整備 ◇障害理解の推進 1) 発達障害・精神障害についての研修参加 ◇重度・高齢化への対応 1) 介護技術研修への参加 2) 重度・高齢化に特化した施設の見学実施 ◇人材育成 1) 各事業所の課題に応じた研修計画策定及び実施</p> | <p>(3) 支援向上化 【実績】 ◇個別支援計画の質的向上 ・平成 28 年度個別支援計画作成の手引き作成 ◇障害理解の推進 【実績】 ・強度行動障害支援者養成研修参加 ◇人材育成 【実績】 ・各事業所の研修計画に沿った研修参加</p> | <p>(3) 支援向上化 施策：利用者支援向上の推進 内容： ◇個別支援計画の質的向上 1) 変更後の個別支援計画についての検証 2) 個別支援計画作成に必要なアセスメント資料の整備 ◇障害理解の推進 1) 発達障害・精神障害についての研修参加 ◇重度・高齢化への対応 1) 介護技術研修への参加 2) 重度・高齢化に特化した施設の見学実施 ◇人材育成 1) 各事業所の課題に応じた研修計画策定及び実施</p> |
| 5 | 法人業務の強化 | <p>(1) 地域貢献および連携推進 施策：防災環境整備の推進 内容： ◇合同防災訓練の実施継続 ◇災害用バルクを使用した炊き出し訓練 ◇防災無線の運用開始</p> <p>(2) 法人事務局体制の強化 施策：計画的な職員の育成 内容： ◇新任職員向けビジネス基本講座 ◇若手職員向けビジネス基本講座</p> | <p>(1) 地域貢献および連携推進 【実績】 ◇合同防災訓練の実施継続 ・合同防災訓練連絡検討会議参加 (6/2、9/8) ◇防災無線の運用開始 ・はばたき敷地内において防災無線運用中</p> <p>(2) 法人事務局体制の強化 ◇新任職員向けビジネス基本講座 【実績】 ・4/21 9名参加 ◇第二期次世代リーダー育成講座</p> | <p>(1) 地域貢献および連携推進 施策：「彩の国あんしんセーフティネット事業」(生活困窮者支援)の実施 内容： ◇法人間事業所連携体制の充実</p> <p>(2) 法人事務局体制の見直しおよび強化 施策：法人事務局体制整備計画の作成 内容： ◇法人事務局体制整備計画の推進 ◇中堅職員向けビジネス基本講座</p> |

| | | |
|--|--|---|
| <p>◇第二期次世代リーダー育成講座 ◇外部企業への研修の参加</p> | <p>【実績】 ・3回実施（全6回実施予定）、9名参加</p> | <p>◇各種規程整備 ◇法令に関する周知、研修等の実施 1) 最新の情報を得るための研修への参加 2) 各種規程および要綱等の精査 ◇広報活動の強化 (法人報配布先の拡大および精査)</p> |
| <p>(3) 職員体制の整備 施策：法人事業拡大に伴う人材確保の継続 内容： ◇計画的な職員採用の実施 ◇定期的な会社説明会の実施 ◇合同説明会への参加（6月） ◇インターネット求人サイトへの求人掲載 ◇SNS利用による法人からの積極的発信</p> | <p>(3) 職員体制の整備 施策：法人事業拡大に伴う人材確保の継続 内容： ◇計画的な職員採用の実施 ◇定期的な会社説明会の実施 ◇合同説明会への参加（6月） ◇インターネット求人サイトへの求人掲載 ◇SNS利用による法人からの積極的発信</p> | <p>(3) 職員体制の整備 施策：人材確保の継続 内容： ◇インターネット求人サイトへの求人掲載 ◇新聞折込チラシへの求人掲載 ◇SNS利用による法人からの積極的発信</p> |